

狛江市デマンド交通実証運行支援業務委託事業者選定審査評価表

委員名

評価項目	審査対象の事業提案書の様式等	評価事項	配点	点数設定
一次審査 (書類) 30点	1. システム機能	(様式3) デマンド交通システムの機能性評価	10	
	2. 実績評価	(様式4) デマンド交通運行業務の実績	10	
	3. 業務実施体制	自由書式 体制の適切性(・責任の所在・役割分担)	10	
	一次審査計		30	
評価項目	審査対象の事業提案書の様式等	評価事項	配点	配点
二次審査 (プレゼン・ヒア) 70点	1. ユーザーアプリのデモンストレーション	自由書式ヒアリング ・システムは利用しやすく、利用者の属性に応じた工夫がなされているか	5	
	2. デマンド交通が担う役割と運行方法	自由書式ヒアリング ①地域公共交通会議の議論等を踏まえているか(1～5点) ②定量的なデータから導き出されているか(1～5点) ③既存交通との役割分担が明確であるか(1～5点) ④運行区域、乗降ポイント、運賃等の運行方法が合理的であるか(1～5点) これらの総計点から評価する	20	
	3. 持続可能なデマンド交通に向けたロードマップ	自由書式ヒアリング ①実証期間は合理的な理由で設定されているか(1～5点) ②実証運行の妥当性を評価できる方法であるか(1～5点) ③検証項目には定量的に分析できる指標が示されているか(1～5点) ④検証の進め方が具体的であるか(1～5点) これらの総計点から評価する	20	
	4. 受託者が担う役割 ※重点項目	自由書式ヒアリング ①周辺自治会・町会などへのアプローチなど理解・利用促進の方法が具体的であるか(1～5点) ②乗降ポイント設置に関する調整方法は実績や知見に基づいており、具体的であるか(1～5点) ③既存交通と共存するための、交通事業者との調整、解決方法が明確であるか(1～5点) ④ランニングコストが明確で、コスト削減・収入確保のための取組みが具体的であるか(1～5点) ⑤市・運行事業者・利用者・既存交通事業者等の関係者にとって有意な内容であるか(1～5点) これらの総計点から評価する	25	
	見積書	任意 ・予算額の範囲内となっているか	-	
二次審査計			70	
合計得点			100	